

経営共創基盤主催：特別セミナー シン・日本の経営：「舞の海戦略」への方向転換 New Japan Management: The Pivot to the “Mainoumi Strategy”

アーカイブ配信ご案内

経営共創基盤（IGPI）では、4月23日（火）に、日本企業の経営戦略を専門とする経営学者ウリケ・シェーデ教授と、「両利きの経営」の提唱者で米国を代表する組織経営学者であるチャールズ・オライリー教授をお迎えし、令和の日本企業の経営戦略の実像、その強みや更なる進化への展望をテーマとする特別セミナーを開催いたしました。この度、このセミナーのアーカイブ配信を期間限定で行います。

■ 配信期間：2024.5.23（木）～ 6.11（火）

■ 申込方法：下記申込フォームよりお申込みください

無料

Program

日本の先行企業は世間で言われるよりもはるかに強く、改革を重ねて現在、再浮上している—技術の最前線で競争し、飛躍的イノベーションに貢献する方向へと進む行動変革をシェーデ教授は「技のデパート」＝「舞の海戦略」と呼びます。本セミナーでは、グローバルな先端技術分野で活躍する俊敏でスマートな日本企業の実像、その先頭ランナーの顔ぶれ、昭和の経営から令和の経営への転換、舞の海戦略の実践、見えざる技術・製品をベースとする事業戦略を考察します。

第1部：講演

ウリケ・シェーデ教授

第2部：パネルディスカッション

ウリケ・シェーデ

チャールズ・A・オライリー

富山 和彦

カリフォルニア大学サンディエゴ校教授

スタンフォード大学経営大学院教授

株式会社経営共創基盤 IGPIグループ会長

登壇者プロフィール

ウリケ・シェーデ

日本を対象とした企業戦略、組織論、金融市場、企業再編、起業論などを研究領域に、米ハーバード経営大学院、米スタンフォード大学、米カリフォルニア大学バークレー校経営大学院、一橋大学経済研究所などで研究員・客員教授を歴任。9年以上の日本在住経験を持つ。日本の経営、ビジネス、科学技術を社会政策と経営戦略面から研究。ドイツ出身。近著に、「シン・日本の経営 悲観バイアスを排す」（日経プレミアシリーズ）。

チャールズ・A・オライリー

カリフォルニア大学バークレー校で情報システム学の修士号、組織行動論の博士号を取得。同校教授、ハーバード・ビジネススクールやコロンビア・ビジネススクールの客員教授などを経て現職。専門はリーダーシップ、企業カルチャー、人事マネジメント、イノベーションなど。主著に、「両利きの経営（増補改訂版）—「二兎を追う」戦略が未来を切り拓く」（東洋経済新報社）。

■ 対象者 上場企業にて、経営企画部門を担当されている役員・管理職の方
本プログラムにご関心がおありの方

■ 申込方法 専用の参加申込フォームにてお申込みください。（通訳対応有）

URL：<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1712822947pbcGizAP/>

■ 申込締切 2024年5月15日（水）